

## 令和4年度 第4回 国府地域振興会議議事概要

日 時：令和4年9月28日（水）13時30分～15時30分

場 所：国府町総合支所 第1会議室

出席委員：森原喜久、山崎豪太郎、山田準二、磯見義隆、森田わか子、木下敏明、  
矢芝好美、岸本武司、山本暁子、山本辰子

事務局：湯谷支所長、川口副支所長兼地域振興課長、吉田産業建設課長、植村  
市民福祉課長、地域振興課中山課長補佐

### ◎会議次第

#### 1 開会

#### 2 会長あいさつ

#### 3 報告事項

(1) 個人情報の保護に関する法律の施行に係る条例の整備について

(2) 地域特定課題に対する回答について

・放課後児童クラブについて

…… 資料1

・袋川河川整備について

…… 資料2

・今後の団体育成について

…… 資料3

(3) 国府地域振興会議で協議すべき議題

「史跡・文化財・観光をテーマとしたまちづくり」について

…… 資料4～6

#### 4 その他

#### 5 閉会

### 【議事概要】

#### 1 開会（事務局）会議成立確認

#### 3 報告事項

(1) 個人情報の保護に関する法律の施行に係る条例の整備について

(委員)

質問、意見等があれば、公文書管理室でよいか。

(2) 地域特定課題に対する回答について

・放課後児童クラブについて

(委員)

児童の学校内施設の移動であれば、危なくないという趣旨で質問した。新規開

設の場合は、学校内での対応と聞いている。

(事務局)

「需要と供給との関係から、現状どおりの対応」ということで回答させていただいている。現状に対して問題意識を有しており、今後も検討していくとのことである。

(委員)

学童施設は、自治会と併用となっていて、倉庫利用などでトラブルになっている。学童施設側と自治会との話し合いを持っていただきたい。

(委員)

子供の安全面を心配している。道路に飛び出したりすることがある。また自治会の倉庫が施設の奥側にあるが、ごみがおいてあったり、倉庫の鍵を預かってもらっていたりと、調整できていない部分があり、話し合いの場を設けていただきたい。

(委員)

児童クラブの運営主体は保護者会ということなので、支所が間に入って、教育委員会側から話し合いの場を持っていただきたい。

(事務局)

委員の意見には理解できる部分がある。併用施設ということで支所も間に入って、話し合いを持ちたいと考えている。

(委員)

国府東小学校は、一人当たりの面積は下回っているがどうか？

(委員)

実際に国府東小学校にお邪魔して、体育施設の中にあることから、問題ないことを理解した。

#### ・袋川河川整備について

(委員)

国交省の回答に、日常巡視とあるが、現状で7 mの大木があつて、費用対効果を考えないのか。

(事務局)

洪水の際に大丈夫ということである。

(委員)

本当に大丈夫なのか。

(事務局)

国交省には、景観上の観点ではなく、防災の観点から尋ねた。大木は立っているが、現状を観察する限り、大災害のリスクはないということである。河川内の

伐採については、一般個人ではなく、過去業者に伐採してもらったことが想定されている。

(委員)

木の伐採計画、あるいは整備計画がほしい。下流の今在家あたりでは意見はでていないのか？国交省には、木の伐採は許可のこともあるが、伐った後の処理について聞いてほしい。例えば、国府東小学校近くの水辺の楽校（国管理）では、川の中に立っている木の存在は、どう考えているか。

(事務局)

今後聞いてみる。

(委員)

監視員の監視の様子はどうか。

(事務局)

自動車で見視している。詳細は県に聞いてみる。

(委員)

国交省には伐採などの基準があるだろうが、住民側からも声を上げた方がいい。

#### ・今後の団体育成について

(委員)

国府の婦人会の人数を知りたい。

(事務局)

13名。

(委員)

女性の会、女性の力は必要である。

(委員)

組織としては、自治会で構成しなければ、困難である。

(委員)

婦人会は必要である。様々なことをしている。

(委員)

過去は女性の地位向上とかあったが、現在も時代に合った何か柱を立てて、何とか女性の会をつくってほしい。

(委員)

婦人会組織は過去のものである。ママ友とか時代に合ったサポートが必要である。

#### (3) 国府地域振興会議で協議すべき議題

(委員)

河合谷高原の夜空は素晴らしい。

(委員)

佐治アストロパークのような施設ができればすごいことになる。

(委員)

資料4-2に学業院の仏像の所に重文標記と、伊福吉部徳足比売の墓跡を加えていただきたい。また、河合谷高原は、木を伐採したらよく見える。

(委員)

個別案件ではなく、何を核にして、まちづくりをするのかがテーマなのではないのか。

(委員)

栃本廃寺と因幡銅鉦献上の記事（『続日本紀』）との関係はどうか。

(委員)

資料の追加として団体を調べて欲しい。

(事務局)

グループの方に集まっていたいて、例えば観光 DMO の石塚事務局長とのパイプがあり、意識作りのレクチャーをしてもらうこともできる。今後進捗をみながら、検討していただきたい。

(委員)

ソフト・サービス面での材料も欲しい。

(委員)

史跡等を落としたマップをつくってほしい。

(委員)

資料のイベントを見ると、国府町全体への拡がりがない。町内参加のイベントを見直す必要がある。

## 5 閉会